

平成30年11月7日

「地域を知ること」「地域の役に立つこと」を 目指して、高松八幡宮で秋の集会を行いました

毎年校内で実施してきた秋の集会を、今年度は「秋の遠足」として高松八幡宮で行いました。集会の内容も、縦割り班ごとにお店を出すものから、八幡宮までの往路や八幡宮内を使って麻郷について知る「麻郷ラリー」や、鎮守の森の自然を生かした「ネイチャー・ゲーム」、そして八幡宮周辺や道路のゴミを拾う「クリーン作戦」など、『地域理解』と『地域貢献』を強く意識した内容に変更をしました。

子ども達は、秋晴れのもと校外に飛び出して、縦割り班で協力しながら楽しく有意義な時間を過ごすことができました。



出発式
縦割り班で歩くときの注意や、「麻郷ラリー1」のルールを聞いて出発しました。



往路

途中で出会った人に、「麻郷ラリー1」の課題にある元気なあいさつをしたり、クリーン作戦を行ったりしながら、班で高松八幡宮を目指しました。





クリーン作戦
高松八幡宮に向かう途中で行った、クリーン作戦で集めたゴミです。

はじめの会
高松八幡宮に到着後、参道で八幡宮での注意事項や、「麻郷ラリー2」のルールを聞きました。



境内で「麻郷ラリー2」を実施中



麻郷ラリー2
鎮守の森の中を、下級生の手を引いてあるく上級生です。

麻郷ラリー2
鎮守の森の中で、班ごとに課題を解決していきました。



ネイチャーゲーム
八幡宮の参道や境内で、指定されたどんぐりなどの木の实や、葉っぱをさがしました。